

戦略マップを用いた安芸「釜あげちりめん丼」楽会の活動分析

1200462 多木 愛美

高知工科大学 経済・マネジメント学群

1. 研究の背景と概要

人口減少や少子高齢化に対応するため、全国の地方では、地域の活性化に注力している。高知県安芸市でも、地域の資源をブランド化し、名産品として確立して、これを核にした地域活性化の活動に取り組んでいる。

安芸市は私の出身地でもあり、こうした取り組みに賛同し、4年前から高知県安芸市のボランティア団体「安芸釜あげちりめん丼楽会」のメンバーとして参加してきた。そこで、卒業研究としてこの事例をとりあげ、中心メンバーである当楽会会長仙頭さん、および安芸商工会議所の門脇さんにヒアリング調査を行いながら、取り組みのスタートから現在に至る展開のプロセスを丁寧に調査することとした。

さらに、ここから得られた知見を踏まえて、中心事業に関する活動を戦略マップの手法を用いて、独自に分析し、今後の課題と展望を明らかにすることとした。



(図1) 高知県安芸市地図

※引用：白地図テクノニ NIPPON outline maps



(図2) 研究の流れ

2. 研究の目的と方法

4年前から私がメンバーとして参加してきた高知県安芸市のボランティア団体「安芸釜あげちりめん丼楽会」の事例をもとに、取り組みのスタートから現在に至る展開のプロセスを明らかにする。また、戦略マップのフレームワークを用いて分析し、ここから得られた知見から、今後の課題と展望を明らかにする。

上記の研究目的のために、当楽会会長仙頭さん、および安芸商工会議所の門脇さんをはじめ、関係者にヒアリング調査を行うこととする。さらに、ここから得られた知見を踏まえて、戦略マップの手法を用いて、独自の分析を進め、今後の課題と展望を明らかにする。

3. 調査と分析

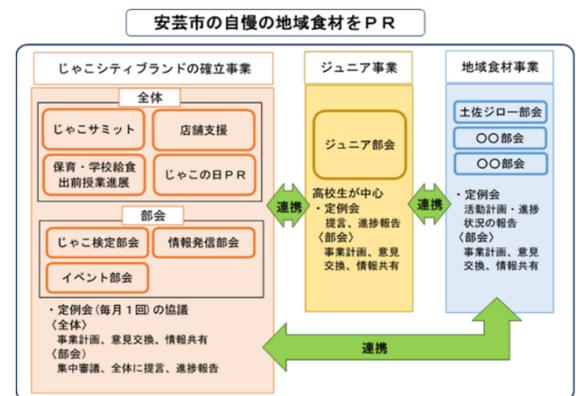
(1) 安芸「釜あげちりめん丼」楽会の概要

当楽会は、平成22年11月4日に設立され、「安芸(あき)の『A』、釜(かま)あげちりめん丼の『K』、楽会(がっかい)の『G』、そして創立時のメンバーが事務局を入れて21名でスタートしたこと」(楽会HPより引用)からサブネームを「～AKG21～」と名付けた。

現在、委員は39名(会長1名、副会長3名)おり、ちりめん丼提供店、ちりめんじゃこ製造業者、JA、安芸市、市民、高知県、教育関係者、金融機関、安芸商工会議所により構成されている。事務局は、安芸商工会議所である。

活動目的は、ちりめんじゃこをはじめとする地域食材の良さをPRし、食し、楽しんでもらうこと、及び消費拡大を図ることで、観光客の誘致、リピーターの確保を推進し、地場産業の振興、市民所得の向上を図ることである。

事業内容は、じゃこシティブランドの確立事業での全体会議とじゃこ検定・情報発信・イベントの部会協議、ジュニア事業でのジュニア事業協議、地域食材事業での土佐ジロー部会協議であり、各事業・各部会で協議、連携して地域食材のPRに取り組ん



(図3) 安芸「釜あげちりめん丼」楽会の活動概要

※引用：安芸「釜あげちりめん丼」楽会
「工科大安芸釜あげちりめん丼楽会2019まとめ」

でいる。

当初事業は、全体会議のみだったが、平成 28 年 6 月にジュニア部会が設立、7 月には全体会議に現在の基になる部会が設立され、平成 30 年 6 月に土佐ジロー部会が設立するときに全体会議・部会とジュニア部会、土佐ジロー部会に事業名として確立させ、相互に連携しながら地域食材を PR する形となっている。

(2) 安芸「釜あげちりめん井」楽会の誕生

平成 18 年、安芸市本町商店街女性部と安芸市まちづくり委員会が、観光客の市内滞在時間を延ばす目的でご当地グルメとして市の特産品であるちりめんじゃこを使った安芸釜あげちりめん井を考案し、市内 6 店舗で販売開始。平成 22 年、大河ドラマ「龍馬伝」での観光の盛り上がりと B 級グルメの流行を機に、ちりめんじゃこの漁師、加工場、ちりめん井提供店等の 19 名、事務局 2 名、計 21 名で結成された。

(3) ジャコシティブランドの確立事業

テレビ・ラジオ出演、公式キャラクターの活用、じゃこの日の PR、食育、イベント出店、じゃこサミットの開催、体験型観光への協力等の実施により、ちりめんじゃこのブランド化、地域食材の知名度アップを図っている。

① テレビ・ラジオ出演

活動実績の一部は以下のとおりである。

(表 1) テレビ・ラジオ出演実績(一部)

収録年度	収録日	番組名
2017	4月5日	NHKおはよう四国
	2月15日	じゃこの日ツール
2018	2月7日	NHKあさイチ

※引用：安芸「釜あげちりめん井」楽会「楽会記録追記」

② 公式キャラクター作成

2011 年、やなせたかし氏デザインの公式キャラクター「ちりめんドンちゃん」を作成。ポロシャツ、ブルゾン、マスクングテープ、ピンバッジ、マグネット



(図 2) 楽会公式キャラクター

※引用：安芸「釜あげちりめん井」楽会公式ホームページ

(非売品)などのグッズを作成・販売。

ちりめんドンちゃんの着ぐるみによるイベント出演、動画掲載、保育所・小中学校などの施設訪問での PR 活動を実施している。

③ じゃこの日の PR

毎月 15 日をじゃこの日とし、市内の小中学校では、15 日(不可能な場合は近い日)にじゃこを用いた「じゃこ給食」が提供され、ちりめん井の提供店・ちりめんじゃこ加工場では、サービスを受けられるよう提案と、のぼり旗の配布による周知、イベント等での PR をしている。

④ 食育

市内の保育所と小中学校でじゃこ給食への参加、出前授業、じゃこゼミナール、じゃこについての学習、調理実習の開催を行っている。2018 年には、出前授業を受けていない児童・教職員もじゃこについて知れるように、市内全ての小中学校の児童、教職員にじゃこの魚の種類や漁の仕方などを記入した「じゃこ博士シート」の配布し、翌年からは、小学一年生へ配布している。

(表 2) 出前授業・じゃこゼミナール・じゃこについての学習・調理実習の開催実績

開催年度	開催日	開催場所
2014	2月1日	井ノ口小学校1年生
	11月27日	安芸第一小学校5年生
2015	3月3日	立命館高校
	10月23日	安芸第一小学校
2016	9月3日	文教大学
	11月9、10日	安芸第一小学校5年生
	12月15日	野市小学校6年生
2017	6月21日	井ノ口小学校5年生
	7月13日	県立安芸中学校1年生
	12月4、5日	安芸第一小学校5年生
2018	7月11日	あきあつたかふれあいセンター
	11月21、22日	安芸第一小学校5年生
2019	3月27日	大阪府箕面市 TOY BOX
	6月18日	あきあつたかふれあいセンター
	9月26日	野根小学校

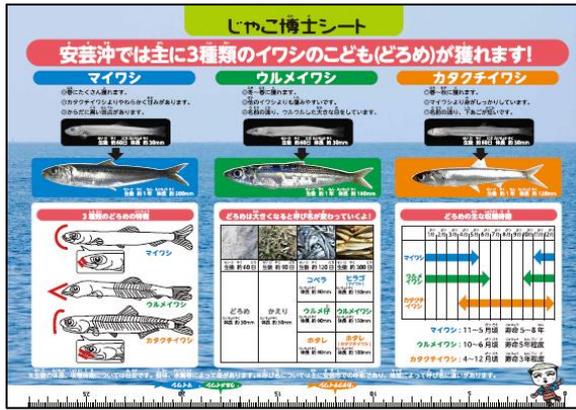
※引用：安芸「釜あげちりめん井」楽会「楽会記録追記」

(表 3) じゃこの日 保育所・学校給食への参加実績

年度	日にち	開催保育所・学校
2016	11月15日	伊尾木小学校
	12月15日	穴内小学校
2017	2月15日	下山小学校
	3月15日	土居小学校
	5月15日	安芸第一小学校
	6月14日	東川小学校
	9月15日	井ノ口小学校
2018	11月15日	川北小学校
	12月15日	赤野小学校
	1月15日	清水ヶ丘中学校
	2月15日	市立安芸中学校
	5月15日	赤野保育所
2019	6月15日	矢ノ丸保育所
	8月15日	井ノ口保育所
	10月15日	おひさま保育所
	11月15日	川北保育所
	1月15日	伊尾木保育所
	2月15日	矢野西小学校(広島市安芸区)
	4月15日	穴内保育所
5月15日	土居保育所	

※引用：安芸「釜あげちりめん井」楽会「楽会記録追記」

じゃこゼミナール、じゃこ料理の体験を実施し、ツアー等の協力をしている。



(図4) じゃこ博士シート表

※引用：安芸「釜あげちりめん井」業会「工科大安芸釜あげちりめん井業会 2019 まとめ」



(図5) じゃこ博士シート裏

※引用：安芸「釜あげちりめん井」業会「工科大安芸釜あげちりめん井業会 2019 まとめ」

⑤ イベント出店

活動資金調達、安芸市・地域食材の知名度・イメージアップのため、様々なグルメイベントで出店を行っている。(表4)

⑥ じゃこサミットの開催

イベントでは、安芸市をじゃこの聖地にするため全国各地から「ご当地じゃこ料理」を一同に集め、模擬店で料理を提供することで全国へのPRを行っている。2013年から開催され、エンターテインメント企画、じゃこゼミナール、じゃこ検定を実施している。告知には、ポスター、チラシ、ウェブを使用し、多くのメディアに掲載されている。2018年からは協力団体として運営に関わっている。

(表5) じゃこサミット開催実績

開催年度	開催月	開催日	イベント名称	出店店舗数	集客人数
2013	12	13	第1回全四国ご当地じゃこサミット2013 in 安芸市	12	約15000
2014	11	12	第2回西日本ご当地じゃこサミット2014 in 安芸市	16	5324
2015	10	11	第3回全国ご当地じゃこサミット2015 in 安芸市	19	14938
2016	8	9	第4回全国ご当地じゃこサミット2016 in 安芸市	18	11226
2017	7	8	第5回全国ご当地じゃこサミット2017 in 安芸市	18	8844

※引用：安芸「釜あげちりめん井」業会「第1回全四国ご当地じゃこサミット報告書」「第2回西日本ご当地じゃこサミット報告書」「第3回全国ご当地じゃこサミット報告書」「第4回2016全国ご当地じゃこサミット報告書」「第5回全国ご当地じゃこサミット報告書」

⑦ 体験型観光への協力

(表6) 体験型観光受入実績

受入年度	日にち	団体名
2018	9月18日	岡山信金 じゃこ漁ツアー
	10月12日	土佐おもてなし海援隊スペシャル 岩崎弥太郎のふるさとを楽しむ
	10月21日	高知大学留学生と郷土料理体験
	11月12日	邦船・外国船モニターツアー
2019	6月23日	コスモアースコンジャスアクト クリーン・キャンペーンin安芸海岸

※引用：安芸「釜あげちりめん井」業会「業会記録追記」

(表4) イベント出店実績

年度	月	日	場所	イベント名	販売数(食)
2010	11	13	須崎市	来夢来遊フェア	780
		14			
2011	3	6	高知市	土佐のおきゃく2011	243
	5	14	香川県	四国8級ご当地グルメフェスタinまんのう公園	1414
	8	6	安芸市	商い甲子園	40
	21	21	安芸市	畑山温泉祭り	40
	9	11	愛媛県	伊豫園「あじの郷」フェスタ	560
	10	1	高知市	土佐の豊穡祭	1450
		2			
		15	安芸市	高知東海岸グルメまつり	900
		22			
		23	愛媛県	吉海町のバラとグルメ祭り	700
2012	3	3	高知市	土佐のおきゃく2012	515
	4	4			
	31		高知市	第3回土佐の食1グランプリ	1469
	4	1			
	5	3	土佐市	第16回宇佐大鍋まつり	571
	19	19	南国市	第3回長宗我部フェス	400
	10	21	安芸市	早稲みユズの収穫祭	480
	11	3	室戸市	第3回日本ジオパーク全国大会(室戸大会) 四国東南地域ご当地グルメくらべ	450
		4	香川県	第2回四国8級ご当地グルメフェスタinまんのう公園	893
		29			
	30		高知市	ものづくり総合技術展	1017
	12	1			
2013	2	16	愛媛県	今治ABC祭り	930
	17				
	3	2	高知市	土佐のおきゃく2013 ご当地グルメ屋台村	1109
	3	3			
	4	7	南国市	第4回土佐の食1グランプリ	670
	5	1	安芸市	第3回四国8級ご当地グルメフェスタinまんのう公園	497
	6	1	香川県	地域活性化四国たからいちin高松	267
	7	6	香川県	ゆすはらの休日グルメフェスタin橋原	354
	9	22	橋原町		
	10	5	高知市	どんぶり王国土佐づくり	832
	6	6			
	11	21			
	22		高知市	第2回ものづくり総合技術展	1000
	23				
2014	1	19	高知市	第4回土佐のおきゃくまつり	484
	3	1	高知市	土佐のおきゃく2014 ご当地グルメ屋台村	1167
	2	2			
	4	5	高知市	第5回土佐の食1グランプリ	1250
	5	10			
	11		香川県	第4回四国8級ご当地グルメフェスタinまんのう公園	837
	9	6	橋原町	第2回ゆすはらグルメまつり	636
	13		須崎市	ご当地キャラクターまつりin須崎	1543
	14				
	10	25	徳島県	第4回とくしまご当地グルメフェスタin	1099
	11	15			
	16		徳島県	第6回全国井サミットinみなみ	936
	20				
	21		高知市	第3回ものづくり総合技術展	462
2015	1	18	高知市	第5回土佐のおきゃくまつり	368
	3	7	高知市	土佐のおきゃく2015 ご当地グルメ屋台村	880
	8				
	4	4	安芸市	ちよっとおいでよ!!!じゃこちよ	273
	11		南国市	第6回土佐の食1グランプリ	833
	9	12			
	13		須崎市	第2回ご当地キャラまつりin須崎	917
	11	8	広島県	第35回安芸区民まつり	360
	4	2	安芸市	第2回ちよっとおいでよ!!!じゃこちよ	245
	29		宿毛市	宿毛まるごと産業祭	579
	9	25	須崎市	ゆすはらグルメまつり	579
	11	13	広島県	第36回安芸区民まつり	617
	20		徳島県	全国井サミットinあなん	611
2017	3	4	高知市	土佐のおきゃく2017ご当地グルメ屋台村	1388
	5				
	4	1	南国市	第8回土佐の食1グランプリ	705
	2				
	9	23	橋原町	ゆすはらグルメまつり	795
	24				
	11	5	四万十町	米こめフェスタ	328
	12		広島県	第37回安芸区民まつり	710
2018	3	3	高知市	土佐のおきゃくご当地グルメ屋台村	925
	4	4			
	31		南国市	第9回土佐の食1グランプリ	857
	4	1			
	9	20	橋原町	ゆすはらグルメまつりwith平成の薩長土肥連合	1081
2019	2	21	室戸市	リョーマの休日～自然体験キャンペーン～スタートイベント	242
	3	2	高知市	土佐のおきゃくご当地グルメ屋台村	590
	3	3			
	4	6	南国市	第10回土佐の食1グランプリ	854

※引用：安芸「釜あげちりめん井」業会「業会イベント販売数追記」

⑧ 安芸釜あげちりめん井の店舗での提供

現在安芸市内16店舗で安芸釜あげちりめん井を販売しており、じゃこの日・龍馬パスポートの割引などを行っている。

⑨ スタンプラリー

現在までに、安芸市内の安芸釜あげちりめん井一食につきスタンプ一個のスタンプラリーを計4回実施している。

(表7) スタンプラリー開催実績

	実施期間	応募数
第一回	2012年10月21日～2013年3月31日	3
第二回	2014年9月1日～11月30日	344
第三回	2015年11月～2016年2月	205
第四回	2017年10月～2018年2月	135

※引用:安芸「釜あげちりめん井」 楽会「楽会記録追記」

(4) ジュニア事業

安芸市内の高校生が中心にイベントへの出店協力、じゃこサミット、グッズ開発等の企画・提案、それぞれの事業との連携などの活動をしている。

(5) 地域食材事業

地域にある食材に特化した部会が活動している。土佐ジロー部会があり、土佐ジローを使った食の磨き上げ、新メニューの開発、観光商品の造成、土佐ジローに出前授業を計画している。

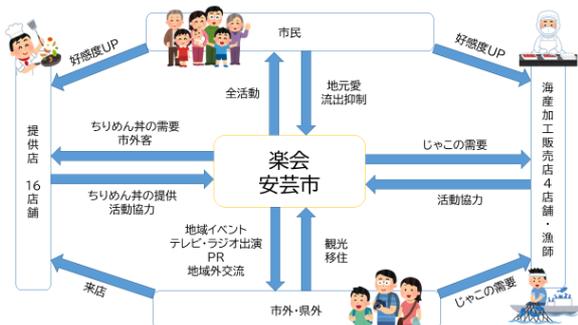
(6) 地域外交流 (広島県安芸区)

平成26年に第2回開催のじゃこサミットへの招聘店舗紹介のため訪問し、平成27年7月からのろしりレーに参加。平成27年11月から安芸区民まつりに出店。平成31年2月15日、矢野西小学校訪問。加えてじゃこ給食参加実食、じゃこの日のPR活動を行っている。

4. 分析

(1) 現状の可視化

調査した活動が与える影響を分かりやすくするため、まとめて図に起こし、可視化した。



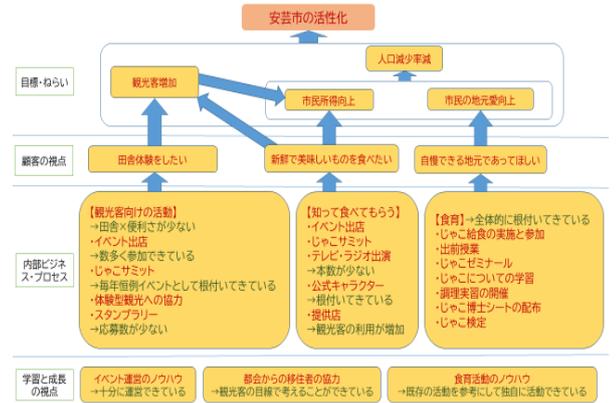
(図6) じゃこシテイブランドの確立事業が与える影響 筆者作成

(2) 戦略マップ

戦略マップとは、組織がどのようにして価値を生み出すかを書き起こし、可視化するものである。財務・顧客・内部プロセス・学習と成長の視点から考える方法を基本とする。

(3) 戦略マップの作成

本研究では、以上の活動実績をもとに、楽会の活動に沿って、「財務の視点」を「目標・ねらい」に置き換えてマップを作成した。



(図7) 安芸「釜あげちりめん井」 楽会の戦略マップ 筆者作成

(4) マップから導く良い点と課題

作成したままから、以下の良い点と課題を導いた。

① 良い点

- ・多くのイベントで出店できている
- ・じゃこサミットは毎年恒例のイベントとして市民に根付きつつある
- ・公式キャラクターの市民認知度が上がってきている
- ・提供店には観光客が訪れるようになった
- ・食育により、子供を中心にじゃこが根付いてきている
- ・他の地域の食育活動を参考に活動している
- ・イベント運営が問題なくできている
- ・観光客の目線で試行錯誤できる環境にある

② 課題

- ・田舎×便利さが少ない
- ・スタンプラリーの応募数が少ない
- ・テレビ・ラジオ出演本数が少ない

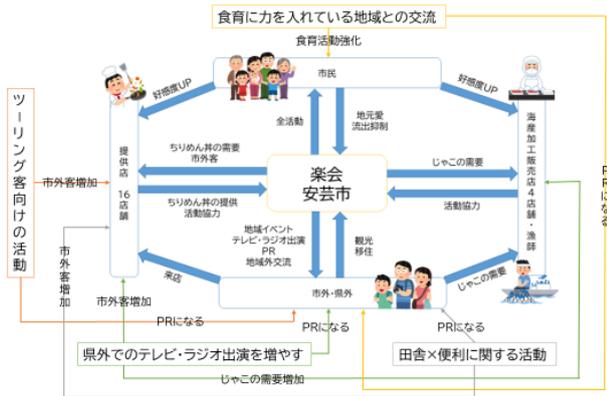
5. 今後の活動の提案

分析結果をもとに今後の活動について以下を提案する。

- ・食育に力を入れている地域との交流

- ・田舎×便利に関する活動（例：海のカフェ）
- ・ツーリング客向けの活動
- ・県外でのテレビ・ラジオ出演を増やす
- ・食育に力を入れている地域との交流

Outcomes(櫻井通晴・伊藤和憲・長谷川恵一監訳『戦略マップ』ランダムハウス講談社、2005年)



(図8) 提案した活動が与える影響 筆者作成

これらすべての課題解決・活動案実行のための最重要課題は、活動時間が多く取れるを会員を確保することであり、今後、地域おこし協力隊や大学生などの活動時間が多く取れるを会員を募集する活動をしていく必要がある。

6. 謝辞

本研究に取り組むにあたり、安芸「釜あげちりめん井」楽会会長仙頭さん、安芸商工会議所門脇さん、その他楽会会員の皆様には、大変お世話になりました。4年間楽会活動に参加させていただいたこと、調査へご協力いただいたこと、この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

7. 出典

- ・白地図テクノコ NIPPON outline maps , https://technocco.jp/n_map/n_map.html
- ・安芸『釜あげちりめん井』楽会
公式ホームページ,<http://akg-21.p2.weblife.me/>
工科大安芸釜あげちりめん井楽 2019 まとめ,2019.11.24
楽会記録 201911005 追記,2019.11.24
第 1 回全四国ご当地じゃこサミット報告書,2019.11.11
第 2 回西日本ご当地じゃこサミット報告書,2019.11.11
第 3 回全国ご当地じゃこサミット報告書 2019.11.11
第 4 回 2016 全国ご当地じゃこサミット報告書
2019.11.11
第 5 回全国ご当地じゃこサミット報告書 2019.11.11
楽会活動 2020.1.29
- ・ Robert S. Kaplan and David P. Norton, Strategy maps:Converting Intangible Assets into Tangible